大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成３０年度　学校通信　平成３１年３月６日　No.３４

1･2年生　部活動本格　始動！

２月下旬、雪解けが進み、一気に春の様相を呈してきました。

２月22日に期末テストを終えた生徒たちはほっと一息。23日24日は、部活動で各種大会等に参加しました。

全県冬季バレーボール大会は県営トレーニングセンターでした。久々の公式大会で、好プレーも随所に見られました。卓球部は、大曲体育館で行われた郡市中学校冬季卓球大会と、県立体育館で行われた県総合卓球大会に参加しました。郡市大会では予選リーグ１位、決勝で３位の好成績でした。また、バドミントン部男子は、奥州市オープン東北中学生バドミントン強化交流大会にエントリーしました。二日間で８試合ほど行いました。東北の壁は高かったようです。そして、吹奏楽部は、中仙中学校で行われた大曲仙北地区吹奏楽連盟楽器別講習会に参加しました。

新しい部活動の在り方・運営となる新年度を控え、本格的な活動期を迎えた各部です。

第九回大綱引き短歌大会　入賞！

第九回刈和野大綱引き小中高短歌大会が、今年も行われ、たくさんの本校生徒も入賞しました。中学生の部の選者は、五十嵐美津子氏、菅原恵子氏でした。

【特選】

魂が合図とともにぶつかりあう
かけ声合わせそらひけそらひけ
１年Ａ組　堀江さん

綱をよう若者手伝い綱完成
楽しさ覚え夢は建元
１年Ａ組　佐々木さん

建元が飛んだと同時に歓声が
その迫力に息をのみこむ
１年Ａ組　田村君

夜の町大勢の人が引き合いに気持ち高めて
始まりを待つ
１年Ｂ組　小山田君

つなひきで声を出すほど白い息
町に広がるジョヤサのかけ声
１年Ｂ組　渡部君

刈和野が戦場になるその夜の
大空に輝く星の数々
１年Ｂ組　佐々木さん

この他にも入選11編、佳作14編でした。伝統文化を継承しつつ、文学の世界でもその想いを残した本校生徒でした。

なお、当日は、ＮＨＫＢＳの「平成万葉集」という番組が取材に来ており、もしかすると４月の放送で、映っている人がいるかもしれません。お楽しみに。

今年度最後のPTA授業参観

２月26日、平成30年度最後のＰＴＡ授業参観が行われ、多くの会員の皆様に出席していただきました。

各学年共に総合的な学習の時間のまとめの学習を参観していただきました。

１年生は「地域を見つめて」として、地域と自分との関わりについて調べたことを発表しました。大綱引きや地域の自然等についての発表がありました。

２年生は、「これからの私たちと西仙北のつながり～体験学習の学びを通して～」の発表でした。職場体験や上級学校訪問の経験から学んだつながり、そして10年後、20年後の自分のキャリアステージの発表でした。

３年生は、「これからの私、これからのふるさと」として、修学旅行等の体験等を踏まえた、西仙北地域の活性化等への提言が学習の成果として発表されました。

全体会では、校長から４月からの部活動の在り方等

について説明がありました。その後、各学年部会が開かれ、３年生は一般選抜について細かな打合せがありました。１・２年生はこれまでの学校生活や春休み、新年度に向けた取組が確認されました。

さらに、恒例となっている吹奏楽部の「ソロコンサート」もありました。

HUBスペース　一区切り

皆様に支えられ、本校生徒会が運営してきた「ＨＵＢスペース」ですが、平成の時代とともに一区切りを付けたいと思います。

中学生ができる地域活性化への試み、空き家問題や少子高齢化問題への一石となったでしょうか。佐々木工務店様や秋田電気様、石塚設計士様、町内会の皆様等々、たくさんの方々にご支援を賜りました。本当にありがとうございました。

ＨＵＢスペースでの活動は、いったん終えますが、中学生ができる地域貢献活動やボランティア活動については、今後も模索していきたいと思っております。これまで同様にご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

一般選抜　激励集会

３月４日は、いよいよ明日が､公立高校の一般選抜という日であり、３年生において激励集会が行われました。

「明日に臨む」気持ちが話され、また、激励の言葉と激励のエールがありました。また、校長からは「人事を尽くして天命を待つ」についてのお話があり、そして、３年部主任菊地先生と最終打合せがされました。がんばれ！　光輝学年！！

一般選抜　無事終了

３月５日は、秋田県公立高校一般選抜学力検査日でしたが、本校志願者も全員無事に学力検査を受けました。「人事を尽くして天命を待つ」、合格発表は、13日です。

秋田県ソフト大賞　入賞！

３月１日、一般社団法人秋田県情報産業協会主催「第25回秋田県ソフト大賞」の発表があり、小・中学校応募作品９９１点の中で、本校から応募していた生徒７名が入賞しました。

１年生の佐々木さんの「スマートヘッドフォン」は優秀賞に輝きました。また、３年生の進藤さんの「ジェンダーチェンジ」、１年生佐々木さんの「コーディネートを考えてくれるアプリ」、１年生嵯峨さんの「ラクラク方言通訳機」、１年生正木君の「首輪でトーク」、１年生佐々木君の「自動ぐみあみ機」、１年生佐々木さんの「ＨＡＰＰＹ　テレビ」の６点が入賞しました。おめでとうございます。

これは、「こんなものがあったらいいな」という未来に発明されそうな機器や夢を実現するアプリ等の作品募集でした。遠くない将来、作品が現実のものになっているかもしれませんね。

県内高校卒業式

３月初め、春の麗らかな陽気の中、県内高等学校の卒業式が行われております。本校卒業生も、それぞれの高校で立派に成長され、まばゆく輝きながら卒業しておりました。

各校において、さまざまな賞を受賞していたり皆勤賞を受けたりしている卒業生も多かったです。また、学科の代表として卒業証書を授与された卒業生もいました。卒業生の今後にさらに幸多からんことを祈念いたします。おめでとうございます。

卒業の記念にいただきました

今年も、西仙北地域更生保護女性会から３年生の卒業を記念して、生徒一人一人に、かわいい「ティッシュ入れ」をいただきました。心のこもった手作りで、これからも素直に、明るく、安全に生活してほしいという願いが込められていました。ありがとうございました。

また、老人クラブ女性会からは、掃除用の雑巾をたくさんいただきました。こちらも毎年のこととはいえ、清掃時に水拭きをしている本校としては、たいへんありがたい寄贈品です。助かっております。使わせていただきます。ありがとうございました。